

# 議会報告会報告書

令和5年1月16日

小田原市議会議長  
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長  
池田 彩乃

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和4年11月11日（金曜日）午前9時00分 ～ 午前2時30分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	池田 彩 乃	安 野 裕 子	角 田 真 美	荒 井 信 一
	井 上 昌 彦	加 藤 仁 司	小 谷 英 次 郎	岩 田 泰 明
参加人数	103名（豊川小学校6年生児童95名、教諭8名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明</li><li>・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学</li><li>・議員に対する質疑応答</li></ul>			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

## <主な質疑等について>

<p>【質疑】 今まで一番、費用がかかった市の建物は何ですか</p>
<p>【回答】 三の丸ホールの建設費用が約 63 億円です。なお、新しい市立病院の建設には 198 億円がかかる見通しです</p>
<p>【質疑】 傍聴席はなぜあるのですか</p>
<p>【回答】 議会の公開の原則に基づき、話し合われている内容を誰でも聞けるように設けています</p>
<p>【質疑】 選挙で大変なことは何ですか</p>
<p>【回答】 出会った方々の 1 人 1 人に自分の政策や実績などを語っていくことです</p>
<p>【質疑】 今後の小田原にとっての課題は何ですか</p>
<p>【回答】 少子高齢化、人口減少などです。過ごしやすく定住してもらえる小田原を目指しています</p>
<p>【質疑】 小田原の名産で一番売れているものは何ですか</p>
<p>【回答】 やはりかまぼこだと思います。なお、水揚げされる魚の量では、アジ、イワシ、サバが多いです</p>
<p>【質疑】 議員になるために大変だったことは何でしたか</p>
<p>【回答】 同じ地元から数人の立候補者がいたことです</p>
<p>【質疑】 小田原の良いところは何ですか</p>
<p>【回答】 都会と田舎の良いところが両方あり、自然に恵まれているところと、歴史や文化が若い人に継承されていることです</p>
<p>【質疑】 市では、どんな計画を進めていますか</p>
<p>【回答】 デジタル技術を活用したモデルタウンを作ることなどです</p>
<p>【質疑】 予算は何が一番使われていますか</p>
<p>【回答】 介護や生活保護といった生活に関する民生費が最も多く、一般会計の 43%が使われています</p>
<p>【質疑】 これまで、やりがいを感じたのはどんなときでしたか</p>
<p>【回答】 台風 19 号の被害に対する支援など、市民の方からのお願い事を叶えられたときです</p>
<p>【質疑】 市で最も大きな計画は何ですか</p>
<p>【回答】 新しい市立病院の建設に関する計画です</p>
<p>【質疑】 どんな市にしたいですか</p>
<p>【回答】 子どもたちの笑顔があふれるまちにしたいです</p>
<p>【質疑】 小学校を新たに建てると、どれくらいの費用がかかりますか</p>
<p>【回答】 建設費用だけで、約 11 億円がかかるといわれています</p>
<p>【質疑】 議員は全員で何名ですか</p>
<p>【回答】 定数は 27 名ですが、現在は 26 名となっています</p>